



11月4日、第2回東白川村肉牛生体共進会が中通の高井吉男さん宅で開かれ、村内の肉牛生産組合から丹念に肥育された和牛11頭が出品され、可茂県事務所畜産課長を審査長とする厳しい審査を受けました。

—— 肥育状態などの審査を受ける出品牛 ——

人口の動き

—10月末住民登録人口から—

世帯数	926世帯
人口	3,577人
転入	5人
転出	7人
出生	6人
死亡	0人

先月と比較して4人増

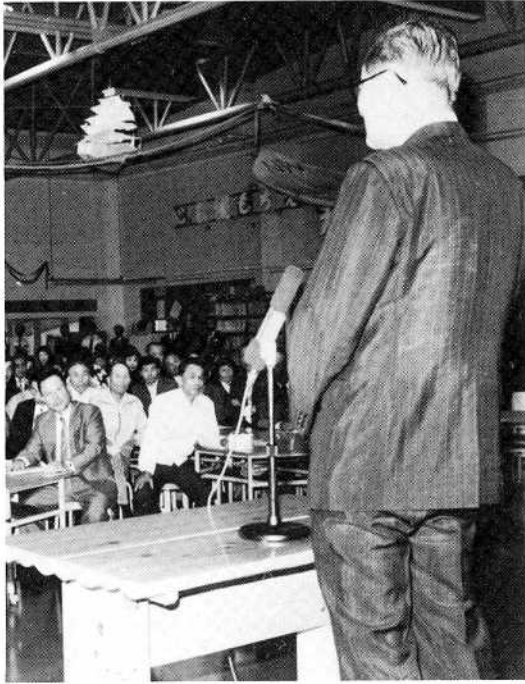
昨年と同月と比較して8人増

テーマ「緑あふれる自然と人間性豊かな村づくり」

地域の声を県政に

東白川小ランチルームで「あおぞら広聴」

今年、県下で七回目の「あおぞら広聴」が十月十六日「緑あふれる自然と人間性豊かな村づくり」をテーマに東白川小学校ランチルームで開かれました。これは青空の下で岐阜県知事と直接ひざを交えて県政を語り合うもので、午後一時半から始まった広聴会には約四百三十人が参加。十一人の代表者が質問に立ち建設、福祉、教育、農林業などについて卒直に知事に訴えました。そこで当日の対談内容について特集し掲載します。



木造建築技能専門校の充実を

商工会長 木村成人



従来から木造建築の技術者養成は、徒弟制度によってなされてきたわけですが、現在の社会状況の中では徒弟制度を存続することは不可能です。これに代わるべき教育制度は、県においても高等技能専門校があり、建築課を設置していただいています。一人前の技術者としての後継者育成には十分とは考えられません。

本県において、他県に先がけて本格的な在来軸組工法の技術者養成のため、より高度な技術修得のできる木造建築専門の技能専門校をこの地方に充実して

答 いただきますようお願いいたします。大工さんの一人前の方を養成する学校を作

でも同じですが皆んなで知恵を出し合い、育てていくことも大事だと思います。

県道五加バイパスの早期着工を

五加区長 村雲 茂



主要地方道白川加子母線は、村の中央を東西に走る生命線で産業、

それを学校で養成することは至難です。やはり厳しい徒弟制度の下で修業した人が最後には勝つと思います。一人前になるには年月もかかりますが、成つてしまえば相当の収入も得られるので、職業としては大きな穴場だと思えます。専門校を造るにしてもそれだけの生徒が集まるかが問題ですし、どんな職業

経済、交通、文化及び生活すべてがこの道路によって左右されており、村民にとって唯一の重要な生活路線ですが、私共が熱望しています。道路改良は、村内ではまだ半分にも達していない現状です。

東白川病院付近から白川口までの間で、五加地区の約二五〇〇mがまだ改良されておりませんが、この地区は幅員が狭い



主要地方道越原地内の
道路改良事業の促進を

地元代表 村雲 忍



白川加子
母線のうち
越原地区は
延長が約四
倍あります
が、この路

線が村を通り抜けて国道二五七号線に接続しているにもかかわらず、この地区の道路改良率は全くゼロに近く、地域住民は県の恩恵を早く受けることを望みながらも昔ながらの道に甘んじております。

るいは生活上非常に重要な道路ということ、先ほどの五加地区の要望にもお答えしましたが、越原地内についても一部公共事業で来年度完成する地域もあります。今日、私もあそこを通りましたが、おっしゃるとおりカーブも多く、道幅も狭くて車のすれちがいに困難な所があり、不便な理由、危険だという点も十分拝見しました。まだ三層以上ある未改良部分については来年度より調査に入り、早急に着工できるよう努力しますのでご了承ください。

備する現行の貸付限度額の引き上げをお願いします。また、それと同時に貸付対象を居室の増改築のみならず、居室、浴場、便所などの住宅全般の増改築または改造にまで拡大くださるようお願いいたします。

答

お年寄りと同じくしておられるお宅の老人のための居室を、増改築するためには必要経費を百万円を限度として低利でお貸しする制度ですが、今の時代ではおっしゃるとおりだと思います。ご要望の限度額については、とりあえず百五十万円ぐらいにしようと思いで相談したところです。また、外に便所があると不便なため、家の中に作れるよう前々から貸付対象の要望がございましたので対象にしました。風呂も同様対象としますのでご了承ください。

老人居室整備資金
貸付枠の拡大を

民生委員 神戸 奨



老人の専用居室の増築または改築するための資金の貸付として、

現在、県で実施されています老人居室整備資金について、ここ数年の建築価格の高騰により現在の貸付限度額百万円では老人居室の十分な増改築が行えないのが現状です。

高齢化社会を迎え、安心して老後の生活を送っていただくため、使いやすい老人の居室を整

えにカーブがきつく、いわば交通上の難所であると同時に、大型車両の通行量が極端に増えたために、中学生の自転車通学や歩行者などをはじめ、住民の日常生活に交通上の危険性が大変に増えてまいりました。

県ご当局におかれましては、この地域にバイパスを施行する計画であると聞いていますが、六十三年度からこの地区で実施されます県営畑地帯土地改良総合整備事業域に併せて、一日でも早い五加バイパスの着工を切にお願いします。

答

ご要望の地域は、今朝この会場へ来る前に現地を見てまいりました。役場

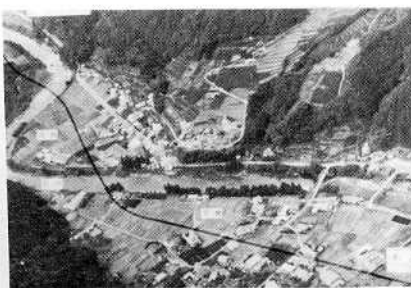
「あおぞら広聴」で答弁する
上松知事と熱心に聴く村民
東白川小学校ランチルームで

から下流の沿道三一八〇メートルは、四十九年度に着工しまして今年度完成予定です。

その下の所が今お話ししの二四五〇メートルの所で、ご質問のとおりに県営畑地帯土地改良総合整備事業と併せて調整し、対岸にバイパスを作る計画をもっています。この間には幅一〇〇メートルの橋を四本作るということで総額十七億円ほどの事業になると思います。来年度から調査設計に入り、順次進めてまいりますのでご了承ください。

答

お話しのとおり白川加子母線は、産業上あ



空から見た五加バイパス予定地

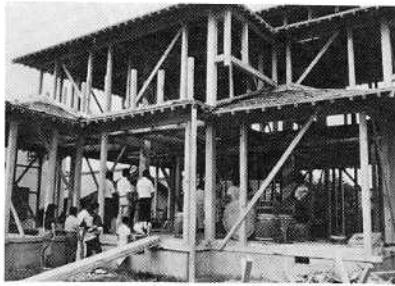
産直住宅建設促進事業 補助制度の継続を

木造建築組合長 安江 茂



県の「産直住宅建設促進事業」は、木造建築の受注拡大には非常に有効であり私共はたいへん喜んでおります。

村では、さらに村単独によって県の補助対象外となっている県内住宅に対しても同様の特典を実施し、両者合わせて年間四十棟余りの実績を挙げています。しかしながら、木造建築はコンクリートあるいは鉄骨建築の谷間にあつて非常に市場がせばめられており、近年ようやく木造建築への関心が高まってきたと



定着してきた産直住宅建設促進事業
(東白川の家上棟式)

ころへ大企業の参入が相つぎ、競争が激化しているのが現状です。せっかく育ちかけた産直住宅を発展させ、地域の経済を支える産業として定着し、競争力を向上させるため、この事業の継続実施もしくは発展的な対策事業について格別のご配慮をお願いします。

答

県外で県産材を使って住宅を造っていただく方に対し、県が市町村と一緒に助成する事業で非常に評判もよいようです。この補助制度は六十一年から六十三年までの計画ですが、まだまだそうしたモデル住宅を建てて販路の拡大もしていかなければならないという状況は変わっていないという認識のもとで継続していく考えです。建築のやり方、技術などについても高度化を図っていきたいと思っております。

新林構モデル事業の 地域指定を

森林組合長 村雲規造



当地域は東濃ヒノキの産地ですが、このことは単に林業者だけに止まらず、製品加工、流通、木

造建築などお互いに関連し合った業態、職種が幅広く構成され地場産業として大きな地位を占めています。

このようなかで東濃ヒノキという地域材の価値をより高め、木材需要の多様化、高度化、流通、加工の大量化に対応できる体制を整備して、産地としての力を強化することが急務となっています。このため東濃ヒノキを利用した産直住宅のプレカット工場を始め、これに付属した人工乾燥施設や小径木の加工場、さらに木製品の販売拠点としての製品センターなどの建設を行うため、新林業構造改善事業の「地域材産地化形成促進モデル事業」の地域指定について格段の配慮をお願いします。

答

ご当地は東濃ヒノキの大きな産地であり、国も今までいろいろな名前をつけて生産から流通、加工、販売に至るまで、施設あるいは制度について助成の仕組みを作っているわけです。今度名前を変えています。新林業構造改善事業の地域材産地化形成促進モデル事業ですが、全国で十か所という限定があり、本県を入れ十数件の要望が出ているようです。しかし、なんとか指定の中に入れてご要望にお応えするようにしたいと思っております。

コンピューター教育に対する 助成と指導者養成を願う

中学校PTA会長 安倍 徹



世の中はコンピューターをはじめとしたハイテク時代に突入し、

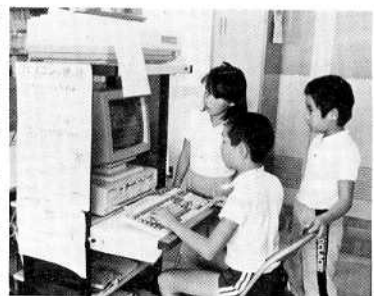
私たちが好むと好まざるにかかわらずその対応を余儀なくされていきます。

これからの時代を担う子供たち、特に小・中学生には今からしっかりとした基礎教育を経るべきハイテク時代を乗りきっていく必要があると思います。

村でも、本年度小学校へ一台のパソコンが導入され研究調査がはじめられるように聞いていますが、ご承知のように本格的な施設設備の整備には多額の経費がかかり、さらに指導者も必要だろうと考えます。県当局におかれましては早急に小・中学校に対し、そうした施設、設備の助成措置と、教職員の養成ならびにその適正配置を講ぜられますようお願いいたします。

答

現代は、情報化の時代ですから、コンピュータに慣れるということは必要だと思えます。今の話のこと



パソコンが導入された東白川小学校

ですが教育委員会の課長に「コンピューターやワープロを使っていると計算能力や字を覚えることもできなくなるのではない」と疑問を提示しましたら、「コンピューターが先生の代わりをして、計算の方法などを教えるもので能力を減退させることにはならない」と説明を受けたほどと思つたわけです。

コンピューターの普及状況は全国で小学校が二%ですが、本県は三・八%。中学校の方は全国で一二%ですが本県は七%という状況です。

そういうことでコンピューターなどの整備につきましては、六十年度から市町村の整備事業の補助が始まっていますし、指導者の養成につきましては、指導者を教育センターで行い、指導者の養成に努めています。今後も情報化に対応した教育の充実に努力したいと考えます。

青年海外派遣事業の 増員と機会の増大を

青年団役員 安江久美子



本年度も県が主催され、ます青年海外派遣事業により、私たちの仲間が東南アジアやオーストラリアへの研修に参加し、それぞれ大きな成果を挙げています。農山村に生きる私たちも、そうした機会を利用して広く海外の状況視察や若い仲間とも交流を持ちたいと日ごろから願っています。

答 県では、東南アジア、オーストラリア、ニュージーランド、ブラジルへ二十名ほどの団体が県が引率して行っていると考えています。

その募集方法は、市町村や企業の推せん、あるいは広報紙などの募集に応募していただいていると考えています。そのほか青年会議所や青年団体連絡協議会から中国派遣の募集があります。それにも県が助成しています。

また、婦人会の方からも海外視察の要望があり、昨年からは五名の方に行っていたいただいております。派遣事業の拡大などにつきましては、現在の厳しい財政下においては困難ですので、現在の派遣制度を最大限に活用していただきたいと思います。

白川茶試験地の 継続について

茶業振興会長 今井真平



白川茶の産地づくりに取り組んで二十有余年を経過し、お陰様で高品質茶の産地として全国的に認められてまいりました。しかし茶産地として今後の見直しを考えると、きこしい面があり、静岡、

九州方面をはじめ、大規模な産地は数多くあり、量的な競争は不可能であり、やはりこの地域の特性を生かした味と香りを売り物とした、高級茶の産地として産地間競争に対処しなくては生き残れません。

そのためには、より一層地域性を加味した良質茶栽培技術体系の調査、研究をすすめ確固たる基礎を確立しなければなりません。どうか地域の特性をご理解くださり現在白川地区に設置していただいております白川茶試験地を継続のうえ、なお一層の充実を図っていただきますようお願いいたします。

答

白川茶につきましては、私も度々ご当地をお伺いしまして、大会ですぐれた賞をお取りになっていることを承知しております。皆様方の大変なご努力には敬意を表する次第です。おっしゃるとおり五十八年度から三二町の広さで幼木園の栽培技術暗きよ排水、寒干害の防止法などについて改良普及所を通じて普及に努めてき

たところですが。この幼木園の茶が成木になりましたので、来年度からは、品種や立法法、寒干害の防止などの改良法について成木茶園の栽培技術を確立するよう、さらに試験地を続けてまいりたいと思います。

新銘柄産地育成事業 補助金の継続と増額を

園芸振興会長 安江文吾



新銘柄産地育成事業につきましては、昭和五十八年から本年まで

の五か年間実施していただいております。ご承知のとおり、最近の農業をとりまく諸情勢は一段



白川茶栽培試験地（白川町広野）

と激しく、産地間競争に打ち勝つ足腰のつよい産地育成が最も大事なことであると思います。私たち農家は、こうした厳しい農業情勢を克服するよう必死で取り組んでいます。財政事情厳しい折とは存じますが、ぜひ諸情勢動向のうえ、銘柄産地育成の重要性をご理解いただき、今後もこの事業の補助金の継続と増額及び事業内容の一層の充実を要望いたします。

答

本県は変化に富んだ気候土質をもっていることから、園芸作目は端境期に出荷できるため市場で好評を博しています。しかし、大量に継続して出荷しないと市場性を得ぬくい点もあるわけで、銘柄の種類も増やして続けており、五十八年から本年度まで助成制度を設けて皆様方のご努力に報いています。

今後におきましても市場の競争は激甚であり、産地間競争は非常に激しいものがあります。すぐれた品種を安定した価格で出荷していかなければならないし、新しく銘柄の種類に挑戦する人もいます。当事業に対する継続要望が全体的に強いことから、ご要望にお応えする方向で検討してまいりたいと思っておりますのでご承知いただきたいと思います。

農村総合モデル 事業の促進を

議員 古田眞之助



村では現在、県営畑地帯総合土地改良事業、農村総合整備モデル事業

業、新農業構造改善事業などによって、農業基盤の整備をはじめ近代化施設などの整備が推進され、今後の厳しい農業情勢を乗りきる体制が着々と進んでいるところだ。

昭和六十年度に着手された農村総合整備モデル事業では、主に集落道整備と農道整備を主体に計画しています。私たちの村のように急傾斜地の多い山間部では、雨水などによって路面が洗われて維持管理が大変です。このような地域の事情をご理解賜り、一日でも早く集落道路整備及び農道の整備ができますよう、大幅な予算の確保について格別のお骨折りを願います。

答

先ほど当地の土地改良の状況を見ましたが現在の地形が地形ですので反当りの費用もかかりますが、大変効果のある土地改良だと思います。ただ今の農村モデル事業

は、ご当地は道路とか農道を主にされた事業で始まったばかりですが、事業は全国で九四二か所実施しています。予算でも二五か所実施しています。予算は限られているものですが進捗率が悪い。これからできるだけスピードを早めるように国にお願いし、県としても配慮してまいりたいと思います。

知事さんの

子供のころ教えて

小学校六年 栗本昌子



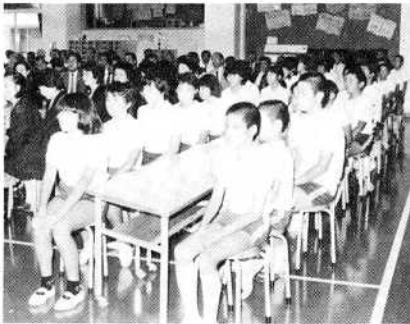
私たちの小学校では二時間目と三時間目の業間運動で体をきたえています。知事さんの小学校時代の勉強や遊びのことを教えてください。

答

私は、岐阜市の長良川の畔りで生まれました。学校から帰ると一日中長良川へ遊びに行ったり、道路で遊んでいたものです。川の水はきれいだっし車も通らない。今考えると、遊びの中で危ないことから身を守ることを学んだりと友だちとの友情を深めたのだと思います。皆さんも心も体も健康な立派な人になってください。

フォト・あおぞら広聴

▶ 小学校六年生の児童が社会勉強を兼ねて傍聴し、代表が知事に質問をしました



▲ 430人の村民でぎっしり埋ったあおぞら広聴会場（東白川小ランチルーム）



◀ 村民の質問や要望に答える上松知事



◀ 現地視察で説明を受ける知事（五加宮代地内）

けいしぼん



誕生おめでとう
ございます

■ 戸籍の窓 十月 敬称略

- (日向) 安江 透守 銀次 (二男)
- (大沢) 今井 信好 好太 (長男)
- (中通) 今井 孝司 健太 (長男)
- (宮代) 安江 道雄 宏之 (長男)
- (日向) 桂川 治郎 陽治 (長男)
- (柏本) 村雲 徳子 裕一 (長男)



いつまでも
おしあわせに

- 古田 裕治 (下野)
- 加藤 智美 (川辺町)
- 開口 孝二 (愛知県)
- 安江 純子 (中通)
- 松宮 清晴 (愛知県)
- 古田 浅美 (上親田)
- 早瀬 章 (上親田)
- 笹本奈々美 (白川町)
- 渡邊 三郎 (白川町)
- 高井恵里子 (黒淵)

善意の寄付 敬称略

〔社会福祉施設指定寄付金〕

福祉の村づくりを目指して

社会福祉協議会……⑥

社会福祉協議会ってなに……？

世の中には、ねたきり老人とか独居老人、身心障害者、長い療養生活を続けている人など、気の毒な境遇の人がたくさんおられます。

このような方々に対して温かい手をさしのべてお助けする、いわゆる福祉への仕事のことはもちろん市や県、村の行政が中心になって真剣に努力しています。

しかし、福祉のことは社会の



お年寄りに運動会の案内状を渡す小学校児童



児童とお年寄りが紅白に分かれて玉入れ競技小学校で

日のあたらないところに多く、行政だけでは、きめ細かいところまで手が届かなかつたり、実情にそぐわないこともあり、また、住民側からもっとこういうことをしてほしいという要望もありません。

社会福祉協議会（社協）とはこのような福祉行政と協力しあうて仕事をしたり、私たち村民の福祉についての要望を行政に働きかけて反映させていく団体

です。もちろん村の行政とは密接な関連をもって協力しあいですが、これは住民の主体となつ

た自主的な団体で、国、県、村からも多額な助成金をいただいています。

社会福祉協議会と住民の役割

広報三一七号（六月号）から社会福祉協議会シリーズ「福祉の村づくり」について掲載してきましたが、東白川村社会福祉協議会においても法人化準備委員会が発足し、法人化に向けて一歩一歩進んでいきますので、法人化された場合の村民のみなさんの役割について紹介します。

一、会費の納入

社会福祉協議会は、住民、行政、福祉団体などの公私によって構成された民間団体です。この団体の事業については、住民のみなさんから選出された評議員、理事などの役員会で決定されます。

（参考）	一般会費	特別会費 （法人）
白川町	五〇〇円	五、〇〇〇円
加子母村	一、〇〇〇円	五、〇〇〇円

また、その予算の収入については、国、県、村の補助金、委託金が主な収入で、住民のみなさんの寄付金として「会費」によって構成されます。会費につ

いては「一般会費」「特別会費」と分かれており、年一回住民のみなさんから納入していただきます。

二、「福祉の心」の自覚と伝承

現在受け継がれている村の福祉活動（広報七月号で紹介）を今以上に充実した活動とするため、家族の中での話し合い、近所とのつきあい、集落での話し合いによって「みんなの幸せをみんなの手で」という相互扶助、相互協力の心を自覚し、子供たちへ伝えていくことが大切です。

三、事業への参加と協力

住民が参加して作られた団体の事業計画が作られますから、当然住民のみなさんの参加協力が必要になるわけです。

「共同募金」「歳末たすけあい募金」などの募金活動。「ねたきり老人」「独居老人」の入浴・食事サービスの実施とボランティアの養成など数多くの社会福祉事業に対して住民のみなさんの参加並びに協力が必要となります。

現金十万円―大坪すえの（下親田）

〔越原センターへ〕

掃除機一台―五斗内製材所、カラーテレビ一台―池の島料理店

村職員の募集

63年度採用予定保母

東白川村職員として、保育園児の保育に従事する保母を採用するため次のとおり募集します。

▽受験資格―保母資格を有するか、来春保母資格取得予定者で昭和三十七年四月二日以降に生まれた者

▽受験手続

(1) 受験申込書の提出先 総務課行政係

(2) 申込方法 受験申込書に必要事項を自筆で正確に記入し、次の書類を添えて持参提出する。

・履歴書一通 ・写真一枚
・保母資格証明書または在学証明書 ・健康診断書一通
▽受付期間 十一月十日から十二月二十五日まで

▽試験の日及び場所 昭和六十三年一月中旬、東白川村役場

▽採用予定人員 二人

※詳細は総務課行政係へ。

むらの話題

あなたのまわりに明るい話題がありましたら係まで連絡ください。

連絡先 企画財政係 有線2185番

地下室荒らしはモクズガニ



ハサミと足に毛があり本村では珍しいモクズガニ

陰地の田口克郎さんから「大きくなったカニが地下室にいつかまえた」と連絡をいただいたので、さっそくかけつけました。名前が判明せず、役場へ持ち帰り調べることにしました。

甲長約八センチ、足を伸ばして計ると三十センチ、甲の前側面両側に三つの突起、ハサミは毛で覆われ、足にも毛がある。正体はモクズガニでした。日本各地の内湾にすみ川の上流にさかのぼると図鑑にあり、外材に付いて来て地下室に住みついたのでは？

太鼓で郷土をPR

東京で大好評

林野庁・東京営林局主催の秋のイベント「森林の産物市ふるさとまつり」が十月二十三日から三日間、東京都江東区の東京木材サービスセンター住宅展示場（ウッド・フォーラム）で開かれました。

今回の催しは、岐阜県の東濃地方がイベントをプロデュースし、三日間を担当したもので、ウッド・フォーラム会場内に産直住宅を建設し展示している加子母村の中島工務店のお世話により、本村からは特産品の販売



東京都のウッド・フォーラム会場で郷土のPRをする檜茶太鼓保存会の皆さん

各県からの郷土色あふれる産物や木工芸品なども好評で、東京村人会からも渡辺海兵会長ほか多数の方が郷土の応援、激励に來られました。

郷土を空から

大型ヘリで350人が視察

十月二十五日、東白川農協が企画して行った二十五人乗りヘリコプターによる「郷土を空から」には、三百五十人が参加し、めまぐるしく移り変わる我が郷土を空から視察しました。この催しは、農協の共済事業と合わせて、一般の搭乗希望者

も募り、大空から生まれ育った我が村、我が家を見ていただくという計画したもので、ヘリポートとなった岐阜部品株式会社（株）の広場では、午前九時から一便が飛び立ち、急ピッチで進められている県営畑総事業による区画整理や道路改良、林道の新設など変わりゆく東白川を、また我が家周辺を空からながめました。参加した議員さんたちを乗せた最終便は、午後一時四十分には離陸、村の上空を旋回しながら一路各務原市の航空会社へ飛び、その間二十分。出発予定の午後二時にはもう着いていました。帰りがマイクロバスで一時間半。上空から見ると最初目につくのは、白銀に光る白川。山の緑、道路網。生活環境はどんどんよくなっていく、しかし、多くの美しい自然をいつまでも大切にしていきたいものです。



岐阜部品KK広場から飛び立つ大型ヘリ



五加柏本上空から望む

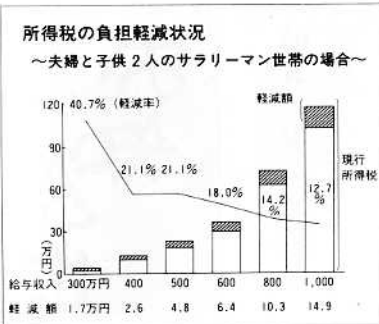
ご存知ですか

所得税法などが一部変わりました

所得税法などの一部を改正する法律が国会で可決・成立しました。そのあらましは次のとおりです。

▽所得税△サラリーマンを中心に負担を軽減

中堅サラリーマンを中心に負担を大幅に軽減するため、最低税率一〇・五%の適用範囲がこれまでの課税所得「五十万円まで」の三倍「百五十万円まで」に拡大されました。課税所得で百五十万円というと、夫婦と子供二人のサラリーマンの場合、年収約四百七十七万円になります。さて、法の改正によって私た



ちの所得税はどのくらい負担が軽くなるのか—夫婦と子供二人のサラリーマン世帯を例に、給与収入別に見ると図のようになります。

なお、所得税の減税は六十二年分の所得から実施され、ほとんどのサラリーマンの場合、十月～十二月分は源泉徴収で、一月～九月分は年末調整で行われます。

マル優など

利子課税制度の見直し

マル優、郵貯、特別マル優それぞれ三百万円ずつについては六十五歳以上の老人、母子家庭、身体障害者などの人々に対する利子非課税制度に改組されました。

その結果、一般の利子については、一律二〇%（国税分一五%、地方税分五%）の税率で、源泉分離課税（ほかの所得と切り離し個別に税額を計算）が行われることになりました。実施は、昭和六十三年四月一日からで、それ以降の期間に対応する利子について課税されることとなります。



時間をかけてゆったり入る日本式の入浴は日本人の自慢できる生活習慣の一つといえるでしょう。体を清潔に保つのはもちろん、気分転換や一日の疲れを取るためにも、お風呂の効用は欠くことができません。

入浴

一日の疲れを取り 気分転換の効用も

また、ふろ場では、裸になって全身の運動をすることができ、四十肩、五十肩の治療には、入浴中の体操がもっとも効果的なのです。ですから、仕事から帰ってふろに入る元気もな

体の状態によって 風呂の温度調節を

ふろの温度の調節も大切です。身体的な疲れを取るためには、少し熱めのふろに入って、短い時間で切り上げるのが効果的です。一方、局所的な疲れや知的な作業での疲れをいやすとき、また、少々気分が悪くて仕事の

能率が上がらないとか身体がだるいといったときなどは、少しぬるめのふろにゆつくり時間をかけて入ります。ぬるめのふろから出たときは、湯ざめをしないように注意することも大切です。



習慣にしたい 毎日の体重チェック

ふろあがりには、せっかく裸になつて居るのですから、ヘルスメーターを使って体重を測る習慣を身につけておきましょう。体重を毎日測っておくことは、健康状態を正しく把握するうえで非常に有意義です。たとえば体重の変化に合わせて食事や運動など、生活の様式を改善するのにも役立ちます。

て作るものことだけを言っているわけではありません。頭が痛いとか重い、あるいは熱がある、身体がだるいといった症状があるときには「玉子」つまり栄養を十分に取り「酒」ということなのです。ですから睡眠をたっぷり取るためには、お酒を上手に飲むのもいいですが、お風呂の活用も考えてほしいものです。

このように、簡単な努力でできることをしないで、医者や高価な器具などだけに頼るような健康管理のあり方は、決して科学的とはいえません。ヘルスメーターを使って、わずかな努力で体重を自由にコントロールできる方法を見つけ出して下さい。そうすれば、健康管理に対する自信も生まれることでしょう。

お知らせ



明るい選挙啓発 コピー・標語を募集

私たちの生活を豊かで楽しいものとするためには、常日ごろから明るく正しい政治・選挙が行われるよう心がけることが必要です。

そこで、県民のみなさんから選挙における棄権防止などの明るい選挙を推進するうえに役立つコピー（広告用文章）・標語を募集します。

▽内容―明るい選挙を押し進めるのにふさわしい内容のもの
▽応募資格―岐阜県内に住所を有する者（年齢は問わない）
▽応募締切日―十二月二十五日
▽応募方法―応募用紙（東白川村選挙管理委員会にあります）または、西洋紙B5版を右のように使用して一枚にコピー標語を一点だけ書いて役場の選挙管理委員会へ提出するか郵送してください。

▽審査―県選挙管理委員会および明るい選挙岐阜県推進協議会において入選作品を決定

▽賞―優秀賞

（五点）賞品
一万円相当、
入選（四十五点）賞品二千円相当

▽入選発表―六月十三年二月下旬

その他詳しいことは村選挙管理委員会へ。

年末調整および 青色決算説明会

昭和六十二年分の年末調整と青色決算の説明会が次の日程で行われますので、税務署から通知のあった方はご出席ください。今回は、所得税法の改正に伴う取扱いについての説明もありますので都合をつけて出席ください。

◎年末調整説明会（法人および個人の白色事業者）

・十一月十七日 午後一時半
・白川町町民会館

◎個人の青色決算・年末調整説明会

・十二月一日 午後一時半
・東白川村村民センター

有線電柱の古材 お分けします

有線電柱の古材を処分します。ほ場整備工事などで移転の際に廃柱となった有線電柱の古材が現在百本余りあります。

簡易な橋材などとして十分使っていただけ。ご希望の方には、一本五百円でお分けしますので、有線本部へ申し込みください。



未来への発展のために
ふるさとも見直そう

村のイメージを 高めるために

私たちの村では、商工会と村が協力して特産品の開発や観光開発などの調査研究をすすめています。

また、大きな地場産業である木造建築の発展を図るため木造建築協同組合が中心となって積極的に受注拡大の活動が続けられています。

未来博を契機に、いま全国的にふるさと見直しの気運が盛り上がりつつあります。未来博のねらいは、地域の活性化とことです。いきいきと力にあふれた岐阜県をつくるというこの課題は、それぞれのまちやむらにおいても切実な問題であります。

住民が、活気に満ちた村をつくらうとする意欲は、自分の村を愛し、誇りに思う心がなければ生まれません。

ふるさとを見直そうという活動は、このふるさとを思う心が生み出したものであって、おれたちの村にもこんな珍しいものがあるんだ……という

お国自慢から始まって、地場資源を見直し、新しい産業を育てようとする活動まで、幅広く展開され、新しい村おこしの原動力となっています。

申し込みは東白川村商工会（電話八一三二七五番）へ。

今月の図書



大垣行 345 M列車の殺意

西村京太郎著

欲望と殺意をのせて列車は行く！今日も十津川警部は東奔西走……。

ふと、テレビに目をやった田村は、映し出された女性の写真を見て息をのんだ。「あの女が殺された！昨夜、列車の中で気を引かれたあの女……なぜ、だれに！？」

愛のフーランパ

池田 寿枝著

フーランパとは幸福を呼ぶというおまじない文句です。

真美は素直な明るい性格の少女でした。それが思わぬけががもとで、身も心も傷つき、暗くいじけた反抗的な少女に変わってしまいました。

でも、母の献身的な看護とともだちのやさしい励ましに次第に昔の姿にもどっていきます。この珠玉のような愛の物語は、必ずやあなたを感動させずにはおかないでしょう。小・中学生の皆さんに是非読んでほしい本として紹介します。

ふるさとの花 ⑳

ゲンノショウコ

(現の証拠)



「医者いらす」といわれるゲンノショウコは、下痢止めの妙薬として、だれでも知っています。フウロソウ科フウロソウ属の多年草で、東白川村のどこにも自生します。花は五弁で、白色、または紫紅色をしています。主に東日本では白色、西日本では紫紅色の花が咲くようです。東白川村には白色のものが多く、紫紅色のものも少しはあります。

花が終わると果実は種子をはじき出して五枚の果皮が上に巻き返ります。この姿がおみこしに似ているところから「ミコシグサ」の別名があります。その他「葉の花」「赤痢草」「医者泣かせ」などとも呼ばれます。ゲンノショウコは初めから薬効が分かっていたのであるではありません。中国に「救荒本草」という書物がありますが、この本は飢饉に備えて野草を食用にすることをいろいろ教えています。この本が日本に入ってきて、書いてあるとおりゲンノショウコを食べたところ、たまたま下痢をしていった人が治ってしまったので、このことから下痢止めの薬効が発見されたといえます。ゲンノショウコは、土用の丑のころがタンニンをもっと多く含んでいるので、その時期に全草を採り、水洗いして陰干しにして煎じて飲みます。またゲンノショウコとヨモギを布の袋に入れて風呂に入れると、渋り腹や冷え症、婦人病などに効果があります。



ゲンノショウコ (フウロソウ科フウロソウ属)

ゲンノショウコの仲間には、やや小柄な「小風露」、三枚葉の「三葉風露(節高風露)」、茎が直立する「立風露」、山梨県南北都留地方を郡内といいますが、この地方で発見されたことに基づく「郡内風露」などがあります。いずれも一見ゲンノショウコによく似ています。

今月の料理



かきとねぎのみそ焼

【材料】四人分

かき(中粒)二十四個、ねぎ四本、みそ大・四、みりん大・四、しょうが少々、さんしょうの粉少々、竹ぐし十二本

【作り方】

①かきは塩少々をふり、サツと水で洗っておく。ねぎは三センチ長さに切っておく。

②竹ぐしにねぎ三個とかき二個を交互にさし(十二本つくる)。金鋼にのせ、両面を中火でサツと焼く。

③みそにみりんを混ぜ、ねぎとかきの両面にぬりつけ、再び金鋼の上で焼き、みそが多少焦げ、香ばしくなったら器に盛ります。

さんしょうの粉をふり、しょうがのせん切りを横に添えてできあがりです。

※お酒のおつまみによる場合は、

瑞浪市の相生座で熱のこもった演技を披露する歌舞伎愛好会の皆さん



カメラの目

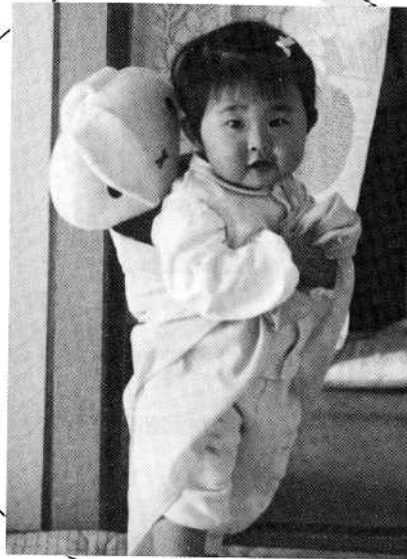
歌舞伎愛好会が 県芸術祭で熱演

岐阜県教育委員会主催の第34回岐阜県芸術祭が10月18日、瑞浪市の日吉カントリークラブの相生座で開かれ、本村から歌舞伎愛好会（田口清代表）が出演しました。

今回の芸術祭は、民俗芸能の部で、県内の市町村から12団体が参加、先人たちから受け継いだ貴重な文化遺産の太鼓や歌舞伎を郷土色豊かに上演しました。

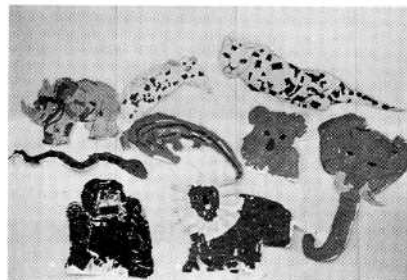
各市町村からは、多くの人たちが応援にかけつけ、芸術・文化についての認識を新たにしました。

村雲巳智香ちゃん（二歳＝柏本）
陽司さん・一江さん長女



すくすく育て

神土・越原・五加の年長組
園児が共同で作りました。
越原保育園



子供の作品



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月20日までに、神土伊藤重雄宛に出してください。

- 楡山の陰翳濃くなりて忍び寄る黄昏の色すでに秋なり
田口 巽午
- 手の傷も癒えて自由に握る箸芋を突き刺す夕餉も美味し
安江 幸
- 服五枚買へそな金も松茸を教本購ひて娘に送りけり
安江 香
- 外国を結ぶ電話も声近くロスより呼べり「ハローお祖父さん」
（長子一家ロスアンゼルス在住）
安江嘉久一
- 山出でて山に隠れし満月は峽間の里をほのかに照らす
安江 竜玉
- 病床で茸の生え場を図に描きて帰省の孫らに教へたりけり
早瀬 勇造
- ひと夏の作業に着たる夫のシャツ山の色染み汗の色にそむ
小池 弘子
- 一ト夏の役目を終へし簾をは水に浸して虫糞あらふ
伊藤 美枝
- 涼風に球を追ひつつ励む日のグラウンドの空を鳥鳴き行く
安江 守平
- 若者の威勢よき声に誘はれて毛蟹を値切り提げて帰れり
安江 節子
- わが喜寿の祝ひに兄も訪れてついでに甥の墓参に行けり
安江 すみよ
- キャンプより帰りし孫のカバンには拾ひて来し小石がらがらと鳴る
今井 かな
- 夕べ立つ市場に求めし秋野菜嫁に送りぬ茗荷も添へて
田口 一枝
- 慰霊塔に並び軍馬の墓ありて飼葉供へあり三ヶ根山ここに
安江 澄
- 黒土のみづみづしき畑は影もなく晴き地面に早や雑草芽吹く
今井 弘忠
- 川風の季節も過ぎて釣道具仕舞ひ終りて秋も深まる
早瀬 久子
- 悠久の流れに乗りて船下る木曾の河畔に岩たばこ咲く
伊藤 重雄
- 米を作り壺を飼ひて凌ぎたる彌生の民は死ねと言ふのか
山川 洌
- うろこ雲布きたる後夜の中空に十六夜といふ小さき月影
田口 良三